

タイトル	インターナショナルフェア
名称（学校・地域）	長野市立篠ノ井西小学校
日時・場所等	9月のインターナショナルウィーク
HPアドレス	http://www.nagano-ngn.ed.jp/shinonjs/

インターナショナルフェア

1, 次代に生きる子どもたちに、豊かな国際感覚を！

この活動のねらいは、児童のなかに豊かな国際感覚を育む契機となることをめざし、14年間続いているイベントです。

各国の方々との触れあいを通して、言語や文化に触れ、多面的、多角的なものの見方や考え方を育むと共に、外国の方々の視点をもとに、もう一度、自分たちのふるさつを見返すきっかけともなっています。国際理解教育の中のイベントとして位置づいています



2, 今年度は、8カ国、14名の皆さんと交流しました。

①全体会で、交流していただく皆さんを紹介。

・児童会の交流委員会が、クイズ形式で、それぞれの国の特徴を紹介しました。

②各学級に入っただき、学級ごとに交流をしました。

・交流したい国を決め、国の様子について調べてきた子どもたちは、知りたいことや聞きたいことが一杯です。

・「私たちの国の学校には、給食はありません。」「えーっ！」「みんな、お弁当を持ってきます。」「いいなあ。」

・それぞれの国のゲームやダンスを教えてもらったり、国の様子を教えてもらったり、挨拶の仕方を学んだり、交流内容は様々です。

③給食を一緒に食べました。

・日本語が話せない方々と子どもたちは、ジェスチャーを入れながらコミュニケーションを工夫していました。



3, 交流は、ここからが大事！

・5, 6年生は、「もっと英語を話せるようになって、一緒に話しをしてみたい。」「外国に行ってみたい。」と思うようになりました。今までとは違った気持ちで、英語活動に臨んでいます。

・「外国の人ともっとつながりたい」「友達になりたい」という思いが膨らみ、イギリスの小学校との交流がスタートしました。学校の様子を伝え合うことが、楽しみになっています。

